



学校運営協議会だより

立川市立第一小学校

コミュニティ・スクール (家庭・地域とともに歩む教育活動の推進)

令和3年度 第1号(2021.7.16)

## ◆令和3年度 第1回学校運営協議会 が開催されました

6月17日(木)、10名の委員全員の出席の下、今年度最初の学校運営協議会が開催されました。第1回とは思えない積極的な発言に意欲の高まりを感じ、コミュニティ・スクールとして「子どもたちのため」の活動が期待できる、と思いました。(米川千香委員)  
会議の冒頭、会長に伊藤真人委員、副会長に井口あつ子委員が選出されました。

## ◆ご挨拶 皆さん、よろしくお願ひします! 会長 伊藤真人

令和3年度・立川市立第一小学校「学校運営協議会」の会長を拝命いたしました伊藤真人です。教職員、保護者、地域の方々からの「また、お前か!」との声が聞こえてきそうですが、皆さん、どうぞお許しください。そして、これからの一年間、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年度は、一委員として、いろいろと学ばせていただきました。学校を運営していくのが、いかに大変なのか、身につまされました。

普段は「編集」を生業としており、編集とは観ていただいて・読んでいただいてナンボの世界ですから、「運営」のことなど考えたことはありませんでした。言葉を扱う人間として、改めて広辞苑で、「運営」を引いてみました。「組織・機能などをはたらかせること」とありました。これも言葉を扱う人間の性質の悪い習性で「組織・機能など」のなどとは何だろうと詮索してしまうのですが、それはともかく、組織・機能をはたらかせることも編集と同じじゃないかと思ったのです。

運営も編集も、判りやすさが一番です。小学校の運営は、まず児童のことから始まり、課題は多岐に渡ります。しかも全て難題です。だからこそ、そこに求められるのは、判りやすさではないでしょうか。立川一小的明快で、明朗な運営に寄与することを目指します。

改めて、皆さん、よろしくお願ひいたします。

新たに委員になられた方々からの一言を紹介いたします。

**中村恭之委員** 前年度までは地域学校コーディネーターでした。現在は環境ボランティア3つ、市の諮問委員4つを引き受けており、コロナ禍が収束したら超多忙な事になるのではと思っています。自治会長も兼ねています。人の話を聞く耳をもっている事が大切。お互いの意見を尊重しながら発言していきたいです。

**高野誠一郎委員** しばさき学習館長の高野です。柴崎学習館は、いこいの家からはじまり公民館となり、平成19年10月に学習館となりました。新たな学びの場として防災訓練や学習館まつりと、地域と手を組みながらやってきています。

**山口真一委員** 前年度に立川一中の校長に就任しました。学校運営協議会は立川高校でも携わっていました。150年余という歴史の古い学校の委員としての重責を感じております。小中連携を推進していきたいと思っております。

**丹野副校長** 4月に着任しました。地域合同防災訓練や諏訪神社大祭がなくなり、地域の方との関わりが今年も少ないことを残念に思います。コロナ禍でも子供たちの学びを止めないよう、工夫しながら学校行事等も実施していく予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度委員の人選は、前年度の下記の反省を踏まえて行われました。

- ・教育支援に向けた新たな人材確保をしたい。
- ・社教複合施設の利点を活かした図書館と学習館の連携をすすめたい。
- ・学校運営協議会には学校と柴崎町をはじめとした地域を結ぶ架け橋となってほしい。
- ・小中連携教育の取組をより分かるようにしたい。

## **❖ 3部会を設置し、委員の役割分担を決めました**

### ○学校・地域・保護者の連携

教育活動	外部委員：中村委員、米川委員	内部委員：市村主幹教諭
安全健康	外部委員：井口委員	内部委員：撰梅副校長補佐

### ○学校・諸施設（学習館・図書館・会館等）の連携

外部委員：伊藤委員、高野委員	内部委員：丹野副校長
----------------	------------

### ○小中連携

外部委員：山口委員	内部委員：田中校長
-----------	-----------

前年度からの課題に、今年度は様々な工夫と知恵を出し合いながら、伊藤会長主導のもと委員一同取り組んでいきたいと思っております。

\*次回会合にて、各部会から「現状及び今後の取組みについて」の報告をいただきます。内容の詳細は、「協議会だより第2号」にてお知らせいたします。

## **❖ 地域学校協働本部との連携、役割分担を進めます**

中村恭之委員の自省の弁にありますように、地域学校協働本部との連携に課題があります。

今年度の地域コーディネーターは、次の3名です。

横平 貫志さん（元本校PTA会長）

小菅 隆寛さん（前本校PTA会長）

稲富 愛子さん（元立川市立第四小学校長）

## **❖ 校長より 今年度の学校経営について報告がありました**

～学校の教育目標～

- ・自分で考え行動する子（知）
- ・心豊かで思いやりのある子（徳）
- ◎体をきたえ元気な子（体）

今年度は知・徳・体の「体」の部分に重点を置きます。学校教育目標を月毎に知・徳・体で構成し、全学年で学校教育目標を意識した具体的な取り組みをします。

## ❖ 一小「教育課題推進部」の紹介がありました

教員の校務分掌として、喫緊の教育課題に対応するため新たに設置された推進部会（下記）の紹介がありました。あわせて、それぞれの担当者が示されました（校務分掌組織 分担表）。

- 学力向上推進部会                      ○体力向上推進部会                      ○特別支援教育推進部会
- GIGA・ICT教育推進部会                      ○学校図書館活用・読書指導推進部会
- 外国語活動・外国語科推進部会                      ○道徳科・人権教育推進部会
- オリ・パラ教育・キャリア教育推進部会

## ❖ 委員からの発言

○立川市図書館、柴崎図書館の事業計画に第一小学校、学習館、図書館、学童の連携がしてありますが、これは実施できているのでしょうか？

→(丹野副校長)運営委員会を年度2回程度4者会談として行っています。

一小図書館と柴崎図書館の連携については、1学期はまず本校の担当と図書館職員と一緒に市の研修を受けました。また、学校図書館活用推進部が中心となり、図書館が一般に開館する前の時間帯に一小の児童が行き来できるよう、調整をすすめています。

○朝の見守り中、一年の男子児童が水泳で着替えを見られたくないと学校に行くのを渋っていました。保護者と担任の先生とで話し合っ解決した様子でした。

→(丹野副校長)低学年の教室にも更衣用の仕切りカーテンを設置しました。

○旗振りをしていて、最近後ろを見ずに渡る子がいます。引き続きよく注意して見るようにしていきます。

→(丹野副校長)安全に関しては、全校でその都度指導していきます。この件以外でも皆様からお声をいただく事があります。先日は、諏訪の森公園での遊び方が危ないとのこと意見をいただき、公共の場での遊び方を全校で確認しました。一方で、目の不自由な方を声をかけて案内してくれた、北側の工事車両通行時に道を譲って待っていてくれた等、一小児童の行いを大変喜ばれて、わざわざ感謝を伝えに来てくださったこともあります。とても嬉しく思います。

○学習館の取り組み

わたしの戦争体験記をお渡ししています。学習館では、平和と人権の取り組みとして「夏の平和人権上映会と展示」を行う予定です。

## ❖ その他

次の資料が配布されました。

「第一小学校 児童数・学級数の推移」

立川市教育委員会のホームページに掲載があるデータを参照しました。ご興味のある方はご覧ください。

「朝日新聞(4月5日付)記事 散歩旅・多摩モノレール通り」 中村委員の活動が紹介されています。

(以上記録作成・米川委員)

## ❖ 「一小応援団を増やせるように！」 副校長 丹野優子

一小の一員となって4か月。毎日子供たちから元気もらっています。なにより、笑顔とあいさつが素敵な一小の子供たち。どうしてなのかは、すぐに分かりました。朝や帰りには、保護者の方だけではなく、地域みなさんも安全に登下校できるよう見守りをしてくださり、元気に子供たちに声をかけてくださいます。校外学習、体力調査…何かあるたびにハートフルボランティアとして多くの皆様が笑顔でご協力くださいます。子供たちへの読み聞かせ、校内の消毒作業…見える場所でも見えない場所でも数え切れないほどの皆様の力をお借りしています。家庭だけでなく、地域も温かな環境にいる子供たちにとっては、元気にあいさつすることも、笑顔でみんなに接することも、自然なことなのですね。

初めの頃は迷っていた校舎も、今では案内できるようになりました。複合施設として、他校にはない柴崎学習館、柴崎図書館との連携もこれまで以上に進めていくことができそうで、ワクワクしています。

一小の応援団をさらに増やすために、本校も毎日HPでの情報発信をしています！ぜひ、素敵な子供たちの様子をご覧いただき、さらなるお力添えをよろしくお願いいたします。

## ❖ 第2回学校運営協議会の開催について

日時:9月9日(木) 15時より(1時間程度)

場所:本校 会議室

主な内容:教育支援・連携 について

各部会からの報告があります

教職員の任用

その他



協議会は公開です。どなたでも傍聴できます。

傍聴を希望される方は、前日までに副校長もしくは副校長補佐までご連絡ください。

### …編集子つぶやき

来春、都立立川国際中等教育学校に小学校部が設置されます。全国でも初の公立小中高一貫教育校の誕生ということで注目されています。前年度の説明会もかなりの人数を集めたと聞いています。

地域と学校で今まで以上に連携し、学校を盛り上げていく事が大切ではないか、学校運営協議会・地域コーディネーターの役割の大きさ、重要さを改めて実感しています。(YT)

八王子市立の小中学校の校門の柱には、校名の下に『地域運営学校』と掲げられています。八王子市では、コミュニティ・スクールをこのように呼んでいるということです。実態は承知していませんが、経営ではなく運営だとしても、地域が学校を運営できているとは、相当な実力を地域は持たれているということでしょう。本校もそのような存在になれるよう、柴崎への期待が膨らみます。(YM)

皆様からの忌憚のないご意見、ご感想、ご提案等、心よりお待ちしております。ぜひお寄せください。

作成:米川・撰梅(委員) 編集協力:君塚(一小スクール・サポート・スタッフ)